



中原小学校は、校庭の周りをマテバシイ、クスノキ、イチョウ、ウバメガシなど多くの樹木のある小学校で風が吹く中庭で開始しました。もくもくクイズで木はどこから成長するか？世界一高い木は？など皆さん元気に答えていました。

観察スタートからかなりの暑さだったので、自然と木の陰での説明になり水分補給を増やしての移動になります。ウバメガシの備長炭はやはり人気で、クスノキ、レモン、ゲッケイジュなど香りがかぐ時は楽しそうでした。



ケヤキパズル

ここにピッタリ！

振り返りでは、

*こんなに校内にたくさんの木があると知らなかった。

*休み時間に外に出て樹木をよく見てみようと思った。

*木の名前をいろいろ知ることができて良かった。

など子どもたちが楽しんで、さらに知りたい、調べたいという意欲を深めてくれたように感じました。



スタッフ：野見山、樋口、轟、高田、常藤、諸石、吉田、大熊（記）